



〒225-0024 青葉区市ケ尾町 31-4(青葉区役所 1F)  
TEL : 978-3327 FAX : 972-6311  
Eメール : ao-machikatsu@city.yokohama.jp  
ホームページ [青葉区区民活動支援センター](#) [検索](#)  
〈開所時間〉月曜～金曜 8:45～17:00 第2.4土曜 9:00～12:00  
〈休所日〉第2.4土曜以外の土曜、日・祝日年末年始(12/29～1/3)

## 2020年 8月 第17号

### センターからのお知らせ

#### 第14回まち活カフェを開催します！ テーマは「地域と学校」です。

まち活カフェは地域活動に関心のある皆さんが気軽に集い交流する場です。今回のまち活カフェはソーシャルディスタンスを守り、ゲストスピーカーのお話をメインに時間を短縮して開催します。

これからの学校と地域の目指すべき連携、協働とは？“地域とともにある学校”について、一緒に考えませんか。お気軽にご参加ください！

※保育、コーヒープレイクはありません。

《ゲストスピーカーの紹介》

神奈川県立あおば支援学校校長 横澤 孝泰さん

地域とともに歩み、地域に貢献する学校として、2020年4月青葉区に開校した神奈川県立あおば支援学校の開設準備担当を担う。地域における学校の役割とは何か、地域のコミュニティづくりに学校はどのように関わっていいのかを模索。県内6校の特別支援学校や県教育委員会に勤務し、2019年11月の学校設置とともに、校長として着任。

桐蔭横浜大学教育研究開発機構准教授

桐蔭学園トランジションセンター副所長 武田 佳子さん

教育系企業で社長秘書・営業・人事採用部などで20年間、管理職として従事。専門性の必要を感じ、50歳を過ぎて働きながら京都大学で教育学修士を取得。2018年より桐蔭学園に着任し、「学校と仕事・社会をつなぐ」をコンセプトにトランジションセンターの立ち上げを行う。2020年より現職。

研究領域：リーダーシップ・レジリエンスなど。

◆日時：8月20日(木)10:00～11:00 ◆会場：区民活動支援センター（区役所1階）◆参加費：無料

◆定員：15人(先着・要申込み) ◆締切：8月19日(水)

◆申込み：電話、FAX またはメールにて氏名・電話番号・所属団体名（あれば）を明記のうえ区民活動支援センターへお申込みください。

#### 区民交流センターまつりのお知らせ

例年、11月23日に開催しています「区民交流センターまつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度の開催は中止となりました。楽しみにして下さっていた皆さまには申し訳ございませんが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。



〈今月のパネル〉  
まち活パートナーズ紹介  
「学びのパートナー」編  
娯楽・ゲーム、  
語学・国際交流、環境・平和、  
子ども・子育て

〈今月のFMサーズ〉  
「なしかちゃんコーナー」  
8/11(火) 11:05頃～  
【歯ッピーあいうべ体操】  
あいうべ体操を使用して楽しく歌ったり踊ったりしながら、口呼吸を鼻呼吸に改善して歯だけではなく全身の健康増進につながる活動をしています。

【10月以降出演者募集中！】

「今月のまち活ギャラリー」  
8/3(月)～8/14(金)  
【歯ッピーあいうべ体操】  
歯にも体にも良い「あいうべ体操」の紹介

【9月以降展示者募集中！】

## 新型コロナウイルス “新しい生活様式” 時代の市民活動紹介

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため区内の施設は3月から5月末まで休館、緊急事態宣言により外出自粛や休業要請となり、皆さんの生活や団体活動にも大きな影響があったかと思います。緊急事態宣言解除後も、「新しい生活様式」への対応が求められている中、主に青葉区内で活動している方にお伺いしました。

### 「街の家族」(小笠原弘さん) ～9月を目標に通常に戻していきたい～

【活動紹介】空き家になっていた一軒家を利用した地域のコミュニティハウスです。奈良町の住民有志らで結成された、「どんな時もつながり合える 街の家族」運営委員会が運営しています。<https://www.machinokazoku.info/>

【外出自粛期間中の活動は?】3月から5月まで活動停止、6月より木曜日のみ利用可能、7月より火曜日午前シニア優先、木曜日午前は子育て世代優先で利用可能となりました。イベントが再開されるまで「街の家族」に来られている人達が緩やかに共有できる場として利用してもらいます。今後のランチ提供は、「場」を大切に、キッチンと交流スペースを分離して工夫しながら対策を講じていき、多様な世代のネットワーク、Tele交流スキルを積極的に利用する設備の設置など、「横浜市市民公益活動緊急支援助成金」を活用して整え、9月を目標に通常の開催(火、木、金)に戻していく予定です。

### 「ラフェリーチェ」(穂志乃愛莉さん) ～自粛期間中は家庭内暴力被害の深刻化が懸念された～

【活動紹介】負の連鎖(貧困・DV・虐待)から女性と子どもを救うためのサポート団体が、DV・虐待相談、母子家庭の親子の居場所「ラフェリーチェ」の運営を行っています。<https://lafelice.yokohama/>

【外出自粛期間中の活動は?】子どもたちを集めてのイベントは休止。感染予防対策をしながら、学校休校中の学習支援は続けて居場所の提供をしていました。また、ラフェリーチェから各家庭へ出かけて行って、学習物を回収して丸つけや解説を書いて返すなど学習支援の継続のほか、子どもの話を聞いたり、菓子を届けることもしました。休校でメンタルが辛くなっている母親のサポート、ひとり親家庭へ食料を届け母親の話を聞くなど、様々な工夫を凝らして、きめ細やかな対応をしてきました。

### 「3丁目カフェ」(大野承さん) ～地域に支えられ危機を脱出～

【活動紹介】2014年たまプラーザに開店したコミュニティスペース。地域の拠点、文化発信の場として親しまれています。カフェのほか、利用者のニーズを踏まえパーティー・音楽イベント・地域活動の会合の場所等を提供。

<http://3choome-cafe.com/>

【休業要請期間中は?】3月に入ってからライブやパーティーなどの予約はキャンセルが続き、4・5月は臨時休業。休業中は無収入となる一方、家賃や備品のリース代などの支払いはあり、個人資産の取り崩し、金融公庫からの融資、国や地方公共団体の給付金申請など様々な手立てをしている中、周囲からクラウドファンディングを勧められました。募集終了時には484人から支援があり、目標金額の倍を超える資金が集まりました。6月2日から、感染症防止対策をして営業を再開しています。

【編集後記】 皆さん、いかがお過ごしですか?先月号から活動団体やまち活パートナーズでメールアドレスの登録のある方へ、Infoまち活のご案内を差し上げています。近況をお知らせいただくと嬉しいです!(Y)

【まち活】 とは? 青葉の**まち**をさらに元気に・魅力的にするために、区民の皆さんが青葉の**まち**で**活き活き**と**活動**し、**まち**を**活性化**していただくことを目指しています。あなたの**まち活**を青葉区区民活動支援センターがコーディネートします!

